

子どものいのちと育ちと平和のためにみんなでチャレンジ!

ヒロシマ ゴゴチャレンジ ごんかん 速報

第53回全国保育団体合同研究会
広島実行委員会

2021.8.1

4号

このお話を
聞きとって...

記念
講演

安田 菜津紀さん

紛争地・被災地の声から平和を考える



フォトジャーナリストの視点から、中東シリアの事、東日本大震災で被害を受けた陸前高田市の事、平和でつながる広島の事などを話されました。シリアでは、国を追われたり家の周りに不発弾が落ちていたり、まだまだ戦争が続いている。「子どもたちは何も悪いことをしていないよね。大きい人(大人)に伝えてほしい」というシリアの8歳の女の子。津波に遭った陸前高田の人たちにその話をすると、災害は大変だったけれどシリアのように国を追いやされたことはない、自分たちは世界中の人に助けってもらった「恩おくり」をしていきたいと。この時期、広島・長崎に世界は注目している。今日聞いた話で感じたことを周りに広げていってほしい、と話されました。

子どもを守るためには親が知識を得て判断する力を持つ事、大人が見せるものが子どもの全てになってしまう。だとしたら子どもに何をを見せていくことができるかを考える事が必要だと感じました。私は東北復興支援プロジェクトを通じ、陸前高田市などの被災地域の寄付につながる活動を現在も行っています。この活動を続ける事が誰かの支えになっている事がよく分かりました。人は人と支え合い生きていく、愛を持ち接する事の大切さを改めて感じる事ができました。

広島 口田なかよし保育園
保護者 中本さん

紛争地・被災地の現地の方たちの声を知り、日常のありがたさと、社会に関心を持ち続ける大切さを改めて感じました。「恩返し」ではなく「恩送り」と「祈るよりも具体的な行動が欲しい」と言う安田さんの声が印象的でした。

広島 あゆみ保育園
保育士

私は保育士2年目で合研は初めての参加でしたが、とても勉強になりました。また、安田さんのお話を聞いて、紛争地や被災地の現状を詳しく知ることができました。平和について考える貴重な時間になりました。

大阪 あゆみ保育園
保育士 川嶋さん

シリアと日本、国が違っていても、子どもたちのために大人たちは何ができるか、そして子どもたちの言葉に大人の責任の重さを感じました。世界の情勢や現状を写真と言葉で伝える活動をしている安田さんの子どもたちとの向かい方に力強さを感じた、とても素敵な講演でした。

北海道 光星はとポッポ保育園
佐々木さん

高知へバトンタッチ!!



さわちりようり...



第53回 全国保育団体合同研



うちも行くけー

2021 広島合研閉幕



これからも、
チャレンジは
続くのでしょね。
お伴しますよ。

鹿せんべいも
ある?

カツオのたつき...

参加者紹介コーナー～！



はい！

世界とつながる合研じゃのう！

呼んだかしら？

ごうけん最高です！



開催地事務局長 吉川継史

会場参加のみなさん、全国各地からオンライン参加のみなさん、広島合研いかがだったでしょうか？初めてのハイブリッド形式での合研は大きな山（課題）がいくつもいくつも目の前に立ちはだかり、そのつど悩みながらもみんなで知恵を振り絞り、力を合わせて乗り越えてきました。大変だったこと、苦しかったこと、悩んだことは数えきれないくらいありましたが、コロナ禍でも新たなつながりができ、新しい形での合研ができたことに喜びや嬉しさでいっぱいです。ゴーゴーチャレンジの歌の中に『失敗しても、まわり道しても、仲間がいるから大丈夫！』という歌詞があり、まさに合研のとりにくみそのものでした。全国のみなさんと会場でお会いできなかったのが唯一心残りではありますが、画面を通して、つながることができた合研！この合研の灯を消すことなく学び、つながり続けていくわたしたち。これからも日々「ゴーゴーチャレンジ」で、いつの日か会場で対面できる日を心待ちにして明日からまた頑張りましょう☺ほんとうにほんとうにありがとうございました。いや、これで終わりではありません。8/10から録画配信と、新たな録画限定配信（広島企画も！）がありますのでお忘れなく。合研、最高です！